

## 開会の挨拶

札幌学院大学社会情報学部学部長 千葉 正喜

社会情報学部では、毎年この時期に、社会情報学の構築を目指して学問上の大事な問題を議論するためにシンポジウムを開いてきました。学部創立以来毎年欠かさず開催して、今年で14回目になります。今回は社会情報学にとって基本的な問題の一つと考えられる、コミュニケーションを取り上げることになりました。コミュニケーションを、社会的、哲学的、そして臨床的・実践的に、多面的に取り上げて議論をする場にしたいと思っています。

本日は、コミュニケーション行動に関して長年にわたって社会的に調査分析されている東京大学の橋元先生にお出でいただきました。哲学の立場からは、環境問題、言語とコミュニケーション行動、コミュニケーションと共生、行動、思想との関連などで多彩な議論を展開されている東京農工大学の尾関先生にお出でいただきました。また、グループワークやカウンセリング、日本語支援コーディネーター、オンラインカウンセリングなど、実践的・臨床的にコミュニケーション問題にかかわっておられる実践女子大学の秋山先生にお出でいただきました。秋山先生は、「現代



千葉 正喜 氏

のエスプリ」の編集にも携わっておられるとお伺い致しました。

3人の先生方には、大変お忙しいなか、この北海道にお出でいただきました。また、週末にもかかわらずこのシンポジウムに足を運んでいただいた皆様に感謝をしたいと思います。そしてこの場が活発な議論が展開できる実りの多いシンポジウムになることを期待しております。よろしくお願いいたします。